

## ナガレヒキガエルの繁殖に成功！

岐阜県世界淡水魚園水族館「アクア・トトぎふ」(岐阜県各務原市 館長 堀由紀子)で飼育しております、ナガレヒキガエルが、平成21年4月7日に産卵し、4月12日にふ化、このたび、幼生(オタマジャクシ)を展示することになりましたので、ご報告申し上げます。他の水族館では前例がなく、飼育下でのナガレヒキガエルの産卵は非常に珍しいことです。

ナガレヒキガエルは絶滅の恐れのある生物として、岐阜県レッドリストでは準絶滅危惧に指定されています。今回繁殖した個体は、2005年6月に野外で採集した個体(採集当時は幼生)で、飼育スペースを広くしたり、水温・気温に季節変化をつけたりと、1年前から繁殖を目指して取り組んできました。今回の繁殖の成功は、生息地の環境を飼育下で再現することができた結果と考えています。

吸盤状の口が特徴的なナガレヒキガエルの幼生をご覧いただくとともに、成長し、変態していく様子などもご覧になり、命の尊さや自然環境保全の大切さなどを考えるきっかけとなれば幸いです。

### 「ナガレヒキガエルの幼生展示」

展示日：平成20年4月25日(土)～

場 所：岐阜県世界淡水魚園水族館「アクア・トトぎふ」 1階プレリュード

料 金：入館料のみでご覧いただけます



ナガレヒキガエル



卵塊



ナガレヒキガエルの幼生

### ナガレヒキガエル

学名：*Bufo torrenticola*

英名：Japanese stream toad

分類：カエル目ヒキガエル科

本州の中部地方と近畿地方の山地に生息します。繁殖期は4～5月で、渓流の滝つぼやよどみに集まり、5mにも及ぶ長いひも状の卵塊を水中の岩や小枝などからみつけ産卵します。この卵塊の中には、2,000～数千個の卵が入っています。オタマジャクシの口は吸盤状になっており、流されないように岩にはりつくことができます。岩などについたコケを削り取って食べ、夏ごろに変態し上陸します。

<この件に関する報道関係の方からのお問い合わせは>

岐阜県世界淡水魚園水族館 担当/北川・簗垣・堀江(眞子) TEL:0586-89-8200 FAX:0586-89-8201  
営業時間外のお問合せは 0586-89-8202

<お客様からのお問い合わせ先は>

岐阜県世界淡水魚園水族館(アクア・トトぎふ) TEL:0586-89-8200 FAX:0586-89-8201  
公式ホームページ <http://www.aquatotto.com>  
〒501-6021 岐阜県各務原市川島笠田町 1453 河川環境楽園内